



切り離された城下町

山形縣山形市街全圖（明治10年）

令和6年度「文翔館の日」講演会

近世紀に描かれた城下町絵図と近代になってから作製された地形図を見比べると、文翔館周辺の開発は近代以降に進められたことが分かる。当地は城下町から遠く離れているわけではなく、明治期まで手付かずの状態に残され、初代県令の三島通庸によって近代的な官庁街が建設された。結果、「城下町に隣接しているけど城下町ルーツではない」、或いは「町屋との連続性は感じられるけど城下町ではない」不思議な空間がそこに現れた。

——ここでは、そうした空間を『切り離された城下町』と呼び、その謎を紐解く。——

令和6年

10月12日(土) 13時30分 開演 (13時00分 開場)

山形県郷土館「文翔館」議場ホール

入場無料・要申込 (詳細は裏面をご覧ください)

講師

やまだ ひろひさ

山田 浩久 氏 (山形大学 人文社会科学部 地域公共政策コース 教授)

1997年(平成9年)に山形大学人文学部着任。2020年から山形大学人文社会科学部「やまがた地域社会研究所」所長。昨年放送された『プラタモリ山形～山形は何度も生まれ変わる?～』(NHK)に案内人として出演し、文翔館を含む周辺地域を紹介。

主な著書「地方観光の広域化に関する現状と今後の方向性」「地域連携活動の実践—大学から発信する地方創生—」「地図でみる山形」「観光地経営人材育成ハンドブック理論編」

切り離された城下町

申込フォーム QRコード ※必要事項をご入力の上送信ください
または、お電話・FAXにて お申し込みください

電話 023-635-5500

FAX 023-635-5501



申込フォーム

参加申込書 (FAX)

複数名の場合も合わせて1枚にご記入ください。

氏名	年齢()才
住所	
電話番号	

- 参加は申込制、先着順です。**申込締切 10月5日(土) 17:00**
- 申込人数が上限に達しご参加いただけない場合のみ、事前にお電話にてご連絡をいたします。
文翔館(023-635-5500)からの電話を着信できる設定にいただき、お待ちください。
- 文翔館の無料駐車場は数に限りがございます。満車の場合は、文翔館東側の県営駐車場(有料)など、近隣の駐車場をご利用ください。
- やむを得ない事情により、開催が中止・延期となる場合は、文翔館ホームページにて事前にお知らせいたします。
- 参加申込書に記入の情報は、本事業以外の目的に使用することはありません。

●お問い合わせはこちら

山形県郷土館「文翔館」文化振興部

住所：山形市旅籠町3-4-51 電話：023-635-5500